「これもエコなんだ」な体験から学ぶ
小中学生「内子町環境こども会議」

「内子町環境子ども会議」が2月12日、共生館で開かれ、町内全ての小・中学校から227人が参加しました。環境保全について考えるための体験コーナーでは、エコ食材・おからのドーナツ作り、水生微生物の観察、初開催の組子細工制作など9ブースを実施。3種類の電球を手回し発電機で光らせ、消費電力などを比べる「あかりとエコ教室」に参加した吉田亘惺（こうせい）さん（内子小4年）は「家でもなるべくエコなLED電球にして、使わない電気を消して無駄遣いをなくせたらいいと思った」と感想を話しました。

後半のミニ講演会では、環境NPOサン・ラブ理事長の多比良康彦（やすひこ）さんが「エコロジータウンうちこ」の実現に向けた町の取り組みを分かりやすく解説。「環境を守り未来へ引き継ぐために、体験で学んだこと、生活の中でできることを家族で話してみて」と呼びかけました。

1

2

3

4

1_電球の消費電力が数字で表示される。同じくらいの明るさでも、使う電力に差があることが分かる　2_着なくなったTシャツをエコバッグに　3_廃食油で石けん作り　4_スラックラインなど自然を感じる遊び体験も

第2期小野植町政の始動にあたり
山岡敦副町長が再任

小野植正久（まさひさ）町長の再選後初めての内子町議会臨時会が2月12日に開かれ、人事案件を中心に審議が行われました。

この中で、山岡敦（あつし）・現副町長が再任することについて同意されました。任期は7年2月15日から4年間です。山岡副町長は令和3年から同職を務め、今回が2期目の就任。同意を受けて「4年前の初就任時以上に、重責に身の引き締まる思い。これまで新型コロナウイルス感染症との戦いをはじめ、町長を先頭に職員一丸となって仕事をさせていただいた。職員一人一人に目を配り、育てながら、町民に信頼される役場にしていくことも私の大きな任務。引き続きご指導をいただきながら、まちの発展と町民の幸せのために精一杯努めたい」と決意を語りました。

また教育委員会委員の任期満了に伴う任命についても審議が行われ、新たに大程奈々絵（ななえ）さん＝程内＝を任命することについて同意されました。任期は7年2月16日から4年間です。大程さんは就任にあたり「内子町の教育の発展のために、先輩委員の皆さんと共に尽力したい」と述べました。

上_山岡敦副町長
下_大程奈々絵委員

全国の舞台で輝く皆さんを応援します
「がんばる子ども応援金事業」

今年も全国規模の大会に内子町から多くの子どもたちが出場しました。本当におめでとうございます。

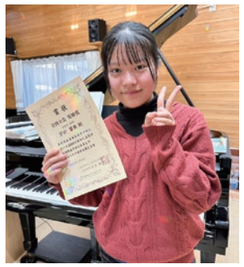
内子町では全国大会や国際大会へ出場する皆さんを対象に応援金を支給する「内子町がんばる子ども応援金事業」を実施しています。ここでは同事業に報告があり、6年10月～7年1月に開催された大会に出場した皆さんを紹介します。これからもそれぞれの夢に向かって頑張ってください。

応援金事業への申請は随時受け付けています。支給には条件がありますので、詳しくは担当課までご連絡ください。

【問い合わせ】
内子町教育委員会　自治・学習課　生涯学習係
☎0893（44）2114

【サッカー】米田倫太朗（りんたろう）さん（背番号2）

【サッカー】河野さくらさん（左）と西宮莉杏（りあん）さん


【ピアノ】宮田馨樂（きょうら）さん

【ホッケー】渡部ひなのさん

【吹奏楽】伊予高等学校吹奏楽部の皆さん

■全国大会出場者一覧（敬称略）

氏名	種目等	大会名（一部省略）	開催地	成績等
深井　琉星（りゅうせい）	ホッケー	第78回国民スポーツ大会	佐賀県	準々決勝敗退
渡部ひなの	ホッケー	第78回国民スポーツ大会	佐賀県	第5位
武知　奈央（なお）	吹奏楽	第72回全日本吹奏楽コンクール	栃木県	銅賞
堀本　悠生（ゆうせい）				
入江　來未（くるみ）				
藤川　咲（さき）				
坂見　風香（ふうか）				
松本　にこ				
米田倫太朗（りんたろう）	サッカー	第103回全国高校サッカー選手権大会	東京都他	ベスト16
宮田　馨樂（きょうら）	ピアノ	全日本ピアノコンクール2024	神奈川県	奨励賞
山岡　遥斗（はると）	サッカー	高円宮杯ＪＦＡ第36回全日本U-15サッカー選手権大会	愛媛県	初戦敗退
河野さくら	サッカー	第33回全日本高等学校女子サッカー選手権大会	兵庫県	初戦敗退
西宮　莉杏（りあん）				

※このページの掲載写真は保護者、学校から提供

まちの安全のために励む５６０人が参集
「令和７年内子町消防出初式」を挙行

「令和７年内子町消防出初式」が２月16日、共生館で開かれ、谷岡和彦団長以下５６０人が参加しました。式典では小野植正久町長が「消防団は地域防災の中心。皆さんの献身に深く感謝したい」とあいさつ。また各団体が団員や関係者の消防活動への功績をたたえて各種表彰を行いました。受章者を代表して女性分団分団長の泉忍さんが「今後も伝統ある消防精神を継承し、安心安全のまちづくりを後世へつなげるため、信頼される消防団員を目指して精進したい」と謝辞を述べました。

谷岡団長は関係各所の消防活動に対する支援に感謝を述べ、「本日を契機として改めて消防団員としての自覚と誇りを持ち、災害に備えて自身や家族の安全を確保しつつ、町民の力となるため一丸となって邁進するようお願いしたい」と団員への訓示を行いました。

《受章者一覧》

日本消防協会長表彰
（功績章）
副団長　泉隆一郎
内子方面隊
副団長　大藤　聡
（精績章）
内子方面隊
副団長　西野清志
五十崎方面隊
副団長　山田満春
（勤続章）
副団長　宇都宮啓之
内子方面隊
内子分団　団員　上岡広志
五城分団　団員　森岡和幸
団員　本川啓之
満穂分団　団員　西山富雄
小田方面隊
田渡分団　団員　神岡義朗

自治体消防75周年記念表彰
（永年勤続功労者）
小田方面隊
田渡分団　団員　矢野良平
（消防団員家族表彰）
団長　谷岡和彦
五十崎分団分団長　谷岡昇勢
班長　泉隆一郎
天神分団　団員　泉　壮一
団員　島津裕之
五城分団　団員
宇和島市消防団　団員

愛媛県知事表彰
（功労章）
女性分団　分団長　泉　忍
内子方面隊
内子分団　分団長　徳田幸治
大瀬分団副分団長　森田　敦
立川分団副分団長　柴田耕一
小田方面隊
小田分団副分団長　越智治徳

愛媛県消防協会長表彰
（功績章）
内子方面隊
五城分団　分団長　長渕孝仁
大瀬分団　分団長　上田孝浩
立川分団　分団長　大池正明
（勤続章）
女性分団　班長　石尾真由美
内子方面隊
五城分団　班長　上岡　聖
班長　大森健児
班長　竹田慎也
大瀬分団　班長　中本倫人
班長　福積　進
班長　山本厚浩
立川分団　班長　森山裕也
班長　高松秀樹
班長　武田雅之
五十崎方面隊
天神分団　部長　和氣　敬
班長　石田　太
平岡分団　班長　久保省二
小田方面隊
参川分団　班長　藤崎太樹
班長　久保永喜弘
小田分団　班長　重松　豪
班長　黒田良文
班長　西岡　毅

（親子団員表彰）
女性分団　団員　小野里枝美
五十崎分団　団員　小野祥吾
五城分団　団員　横田正直
団員　横田一気
平岡分団　団員　津田隆史
班長　津田真吾

（感謝状）
泉隆一郎副団長の妻　泉　幸子

大洲喜多消防団連合会長表彰
（規律章）
六日市自治会自主防災組織　会長　米田陽子
女性分団　団員　西田由起子
内子方面隊
大瀬分団　班長　山本健吾
満穂分団　団員　宮本久夫
五十崎方面隊
五十崎分団　団員　亀岡祐司
天神分団　団員　渡邉清博
小田方面隊
小田分団　班長　納堂邦弘

（勤続章）
内子方面隊
大瀬分団　団員　大森竜次
団員　山田正樹
立川分団　団員　岩井健剛
五十崎方面隊
五十崎分団　団員　久保多加洋
天神分団　団員　永田典明
平岡分団　班長　津田真吾
団員　寺谷　渉
団員　中川拓也
団員　中田侑人
御祓分団　団員　向居法秋
小田方面隊
参川分団　団員　玉木道明
小田分団　団員　酒口大輝
内子町長表彰
（勤続章）
内子方面隊
内子分団　団員　森岡孝之
大瀬分団　団員　大川拓郎
立川分団　団員　福岡壱晟
満穂分団　団員　緒方佑次
団員　竹尾一哉
団員　堀本将司
団員　冨永益裕
団員　宮内将吾
団員　泉　介斗
団員　山田浩徳
五十崎方面隊
五十崎分団　団員　岩本和光
団員　平井篤志
団員　宮岡友浩
団員　松本敏樹
団員　築山大樹
団員　冨永祐太

（無火災分団）
5年間　御祓分団
4年間　田渡分団
3年間　満穂分団
参川分団
2年間　内子分団
大瀬分団
天神分団
1年間　五十崎
小田分
※順不同、敬称略

地域を自分たちで守り続けるために
防災をテーマに自治会活動研究大会

「令和６年度内子町自治会活動研究大会」が２月15日、共生館で開かれ、地域住民など約２００人が参加しました。

本大会は自治会関係者などが集まり、地域の課題解決や連携強化を目的に隔年で開催しています。まず自治会活動報告として、廿日市自治会長の大宇根秀夫（ひでお）さんが内子駅周辺の美化活動など、上田渡自治会長の武井浩（ひろし）さんが交流宿泊施設「たどビレッジ」運営などの事例を発表しました。

続く講演では「南海トラフ地震への備え」と題し、愛媛大学防災情報研究センター長のバンダリ・ネトラ・プラカシュさんが登壇。ネパール出身で地盤防災工学が専門のネトラさんは、内子町の被害想定などを紹介し、「日本には地形的に安全な場所はない。どこに住んでいても災害を学ぶことは大切。まずは起こり得る危険を知り、できる対策を」と呼びかけました。

上_「家具の固定など、できることから」とネトラさん
下_活動報告をした武井さん（左）と大宇根さん